和歌山県御坊市における森林環境譲与税の活用について

■活用状況(全体像)

区分	令和元年度~ 令和4年度	令和5年度	計	令和5年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額(円)	401,500	16,369,000	16,770,500	99.6%	森林整備及び市内公共建築物等 への木材利用
譲与額(円)	12,534,000	4,300,000	16,834,000		

■令和5年度の具体的な活用状況

			事業費(円)		
	区分	事業区分		うち	事業内容
			森林環境譲与税		
	木材利用	木造公共建築物の整備等	16,945,000	16,369,000	県産材(紀州材)6.06㎡を活用し、市役所新庁舎の 軒天井等の木質化を実施した。
I	基金積立		0	0	
	合計		16,945,000	16,369,000	

■今後の実施計画

①人工林森林整備

経営管理集積計画に基づき、6 haの間伐等の森林整備を 実施する。

	令和6年度	令和7年度以降	
業務内容	測量調査業務	森林整備(間伐)	
予定額(円)	1,400,000	4,500,000	

②公共建築物における木製品整備の促進

森林資源の有効利用を図るため、御坊市内の公共建築物 において木製品整備を促進する。

	令和6年度	令和7年度以降
対象施設	御坊市役所新庁舎	未定
予定額(円)	2,197,266	未定